

外観



国内線ビルの西側に建設された国際線のターミナルビル。外壁は、雅趣あふれる佐賀伝統の「佐賀錦（織物）」をモチーフにデザインされている。

トイレサイン



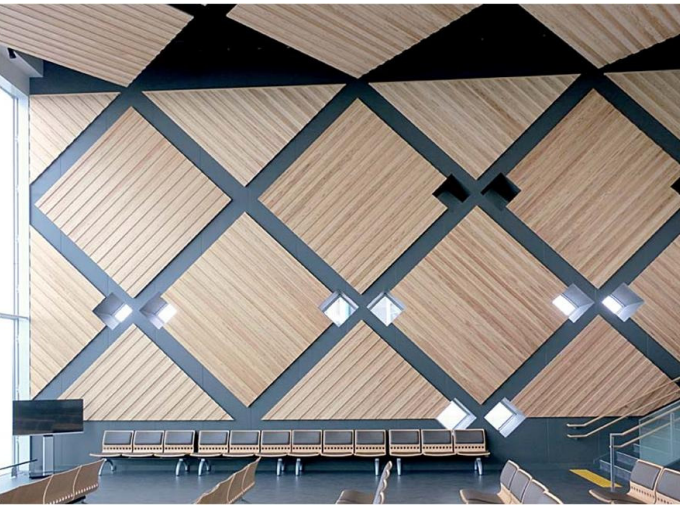
わかりやすいピクトグラムを使用したトイレサイン。どの方向からでも見やすく、わかりやすく案内できるよう工夫されている。トイレ入口には、ユニバーサルデザインに配慮した触地図を掲示している。

女性トイレ 全体



白と木目調パネルを基調とした温かみのある空間。洗面器の水栓金具は衛生面と節水性に配慮して、ノンタッチで水の出止めができる自動水栓を設置している。

国際線搭乗待合室



「佐賀錦（織物）」の図柄をモチーフに、国産の杉材で制作された搭乗待合室の天井と壁。国際線ターミナルとして、佐賀らしい意匠を生かした空間となっている。

男女トイレブース扉



佐賀県の福祉のまちづくり条例に基づき、トイレブースの開口幅750mm以上を確保し、戸を開ける際にトイレ内を歩行するお客様との接触を防止するため、男女のトイレブースに折戸を設置している。

女性トイレ 大便器ブース



大便器は床の清掃性に優れた壁掛式を採用し、すべての大便器ブースに手すりを設置。小さなお子様連れに配慮して、ベビーチェアを備えた大便器ブースを1ヶ所設置している。

男性トイレ 洗面コーナー



男女トイレとも小さなお子様連れに配慮して、お子様が使いやすい高さの手洗器を1ヶ所設置している。

男性トイレ 小便器コーナー・大便器ブース



お子様から大人まで使いやすい、低リップタイプの壁掛小便器を採用。足元にはにおいや汚れを軽減する、ハイドロセラ・フロアを設置。男性トイレにもベビーチェアを備えた大便器ブースを1ヶ所設置している。

多機能トイレ



さまざまな使用者に配慮して、オストメイト対応マルチパック・ベビーチェア・ベビーシートなどを完備している。入口にはトイレ内の設備や配置をガイドする、人感知センサー式の音声ガイドを設置している。

授乳室



乳幼児連れのお母様のために、授乳用の椅子、テーブルのほか、ベビーチェアやおむつ替えができるベビーシートを備えた授乳室も用意されている。

建築概要

名称	有明佐賀空港 国際線ビル
所在地	佐賀市川副町大字犬井道9476番地187
施主	佐賀ターミナルビル株式会社
設計	梓・石橋設計共同体
施工	<建築> 松尾・中野建設特定建築工事JV <設備> 佐電工・九州恵冷機 特定機械設備工事JV <電気> 佐電工・岡田電気 特定電気設備工事JV
竣工年月	2013年11月

水まわりの特長

<増築の経緯>
2013年12月に国際線ビルがオープン。佐賀県が推進する国際戦略の一環として、その基盤となる国際線ビルを整備することで、新たな格安航空会社（LCC）の誘致や、国内線の増便を可能にした。

<トイレの特長>
佐賀県福祉のまちづくり条例に基づき、ユニバーサルデザインを取り入れた誰もが使いやすいトイレを目指した。日本人だけでなく、海外の視覚障がい者にも配慮して、人感知センサー式の音声ガイドは、4ヶ国語（日・英・中・韓）となっている。また、小さなお子様連れに配慮して、男女トイレともに、ベビーチェアを備えた大便器ブースと、洗面コーナーには、お子様に使いやすい高さの手洗器がそれぞれ1ヶ所設置されている。そのほか、トイレの近くには、乳児連れのお母様のために、椅子・テーブル・ベビーチェア・ベビーシートを備えた授乳室も用意されている。

<お客様の声>
「明るく清潔感が感じられるトイレである」「ユニバーサルデザインに配慮した、あらゆるユーザーに使いやすいトイレとなっている」など、好評の声をいただいている。